

事故防止巡回支援指導チェックリスト

実施日時：平成 年 月 日() : ~ :

施設名称:

巡回者:

対応者:

	項目	内 容	評 価
誤 嚥 ・ 誤 飲	保育者の指導及び対応	食事前、食事中に水分、汁物等を適切に摂らせているか	
		食事中、終始子どもの様子を見て職員間で連携を図っているか	
		泣いている時や嫌がっている時に無理やりに食べさせていないか(無理に口に入れていないか)	
		子どもの口に合った量で与え、飲み込んだ事を確認しているか	
		口の中に物が入ったまましゃべったり、笑ったりしない、詰め込まない、よく噛んで食べるよう指導しているか	
	環境	子どもの発達にあった、食器、食具、机、椅子になっているか	
		子どもの手の届く場所に、喉頭部や気道を閉塞するサイズ、形状の玩具や小物が置かれていないか(磁石、小物 等【菜園も含む】)	
	口頭確認	食材の大きさや形は適切に切るなど意識しているか(プチトマト、ウインナー、空揚げ、みたらし団子 等)	
		アナフィラキシー既往の子どもがいるか また、対応はどうしているか(食器、トレイ、配膳 等)	
	睡 眠	睡眠時の観察方法	
観察をする体制づくりをし、保育士は全体を見渡せる位置にいるか			
睡眠時の環境		子どもの顔色が観察できる程度の明るさを保っているか	
		温湿度計があり、室温、湿度は適切か	
		子どもの周辺に事故が起きる可能性のあるものがないか(玩具、扇風機、紙類、紐、コード 等)	
		SIDS、「みまもり」等の啓発ポスターを掲示しているか	
睡眠時記録表の記入		記録表について、適切な項目が記録できるようになっているか さらに、正しく記入されているか(記録者の名前、湿度、室温、体位の移動など)	
睡眠時のポイント		タイマー等を活用し0歳児・・・5分 1・2歳児・・・10分ごとに点検を行っているか	
		うつぶせ寝になっていないか	
		上布団やタオルが顔周辺まで覆っていないか、よだれかけや服の一部が顔や口に被さっていないか	
	隣の乳幼児との間隔は保たれているかまたは一つの布団に2人以上の子どもが寝ていないか		
口頭確認	体調不良や病気明けの子どもの状態把握を睡眠中も意識して行っているか		
共 通	全体確認	施設全体に整理整頓されているか	
		高いところに物を置いていないか 家具類は転倒防止の措置をするなど安全に配慮されているか	
		職員間のコミュニケーションが円滑に行われているか	

	項目	内 容	評 価
プ ー ル	監視者の役割	監視者が決められているか	
		監視者の目印が決められているか	
		プール全域をくまなく監視しているか	
		緊急をすぐに知らせるための笛などを所持しているか	
	指導者の役割	子どもの人数を定期的に把握しているか	
		適宜休憩をとっているか(10～15分) 休憩中に塩素濃度の測定を行っているか	
	環境整備	プールサイドは整頓されているか (危険なおもちゃが使われていないか、置かれていないか)	
	準備物	塩素剤、残留塩素測定器、試験紙、気温計、水温計、プール管理 日誌、時計、ティッシュペーパーなど、必要な物が準備されてい るか	
	活動前	プールに入る前に準備体操などを行っているか	
	活動中	子どもの人数確認を監視者、指導者間で確認できているか	
		プールに入っている子どもの人数が多すぎないか	
	活動後	子どもの人数確認をしているか	
		速やかに水を排水し、鍵を閉めたか	
	口頭確認	プール活動開始前に職員間で観察事項危険リスクの事前学習を 実施しているか	
健康観察表による子どもの健康チェックを行っているか			
プール活動ができる環境(天候、光化学スモッグ、PM2.5、熱中症 指数)であるかを活動前に確認しているか？			
事 故 防 止	目視確認	事故防止に関するマニュアルがあるか	
		事故発生時のためのマニュアルがあるか	
		心肺蘇生法、AED操作等の救命訓練について、年に何回ほど実 施しているか、訓練はどこかの機関と連携しているか	
	口頭確認	施設内外においてAEDの設置場所を職員全員が把握しているか	
		施設内に救命講習修了証の所持者がいることを掲示しているか	
		大阪市に事故報告書を提出することになっていることを知ってい るか？(認可は受診2回以上・認可外は重大事故のみ)	
		事故防止の啓発のため、ポスター等の掲示を行っているか	

施設への指導助言 (色つきセルの項目を中心に助言する)

特記事項